

< 継続審議事項 >

【事務局】

『事務員雇用について』

事務局員雇用について検討する。

【財務局】

『日当規程の改訂について』

各部局の業務について調査を行い、それを踏まえて規定改定を検討する。

公益社団法人埼玉県理学療法士会 平成 28 年度 第 5 回理事会議事録

1. 日時：平成 28 年 12 月 20 日（火）19：00～21：30
2. 場所：上尾事務室
3. 出席理事：清宮清美、岡持利亘、望月久、原和彦、渡邊雅恵、水田宗達、本宮光信、南本浩之、
矢野秀典、細井俊希、河合麻美、原嶋創、杉浦恵介（代行）、栗原慶太、横山浩康
出席幹事：田尻和行、前園徹
出席部長・委員長：西尾尚倫、山崎大、山田義憲
出席部員：下池まゆみ、小川秀幸（書記）
欠席者：なし

《計画外審議事項》

【組織検討委員会】

- ・『オリンピック・パラリンピック対策委員会の名称変更について』

①審議事項

望月副会長より、オリンピック・パラリンピック対策委員会の名称変更について審議が提出された。

②決定事項

国際競技大会対策委員会へ名称変更となることについて承認された。

- ・『広報局会報編集部の名称変更について』

①審議事項

望月副会長より、広報局会報編集部の名称変更について審議が提出された。

②決定事項

広報誌編集部へ名称変更となることについて承認された。

- ・『教育局 指定管理者研修部の開設と研修部の名称変更について』

①審議事項

望月副会長より、教育局指定管理者研修部の開設と研修部の名称変更について審議が提出された。

②決定事項

- ・指定管理者研修部の開設について承認された。
- ・研修部の名称を認定・専門研修部と変更することについて承認された。

《報告事項》

- ・『三役活動報告』

平成 28 年 9 月 21 日～12 月 20 日までの活動について報告があった。

- ・『サイボウズ審議』

平成 28 年 9 月 15 日～12 月 8 日までの ML 審議について報告があった。

《その他》

・『表彰審査にかかる規程案について』

①審議事項

原副会長より、表彰審査にかかる規定案について説明があった。

②決定事項

意見がある場合はサイボウズ内で審議していくこととなる。

《平成 29 年度事業計画》

【事務局】

水田事務局長より、平成 29 年度事業計画案に沿って報告があった。

審議の経過

清宮：予算としては会員数増加に対応したものかと質問があった。

決定事項

事務局の平成 29 年度事業計画案について承認された。

【財務局】

本宮財務局長より、平成 29 年度事業計画案に沿って報告があった。

審議の経過

南本：年間 4 回の会計報告について、作業が煩雑であるため、年間 2 回の報告など簡素化できないか。

本宮：税理士との相談が必要であり、検討していく。

決定事項

財務局の平成 29 年度事業計画案について承認された。

【事業局】

南本事業局長より、平成 29 年度事業計画案に沿って報告があった。

審議の経過

原嶋：地域リハビリテーション研修会と埼玉県理学療法学会との同時開催について

清宮：学会で一般公開講座を開催することには意義があるが、PT・OT・ST3 士会合同での地域リハビリテーション研修会として開催するのは検討する必要があると考える。

矢野：今後も継続して同時開催とするのか課題となるのではないかと意見があった。

細井：事業局としては、地域リハビリテーション研修会を学会と同時にやりたい理由はなにか、と質問があった。

南本：学会と同時開催とすることで、集客性が期待できること、会場費を抑えることを期待できる、との意見があった。

前園：開催場所がソニックシティとなっており、各地域で実施できていないが、3 士会の合意が得られているのか、と意見があった。

栗原：地域リハビリテーション研修会を開催するコンセプトを重要視していく必要があるのではないかと意見があった。

原：健康増進部の一般公開講座事業について、参加人数の増加や周知方法の検討なども必要ではないかと意見があった。

岡持：開催する地区を決めること、行政と一緒に開催することは一つの打開策となるのではないかと意見があった。

決定事項

事業局の平成 29 年度事業計画案について承認された。

【学術局】

矢野学術局長より、平成 29 年度事業計画案に沿って報告があった。

審議の経過

清宮：査読システムとはどのようなものか、と質問があった。

矢野：エディター制度の導入を検討している、との回答があった。

決定事項

学術局の平成 29 年度事業計画案について承認された。

【教育局】

細井教育局長より、平成 29 年度事業計画案に沿って報告があった。

審議の経過

清宮：指定管理者研修の開催方法、募集人数、開催回数など検討していく必要があるのではないかと意見があった。

杉浦：昨年度と同一の内容を各ブロックで 4 回実施しても、参加者は増えないのではないかと意見があった。

水田：現状では同一内容での開催を予定しており、年間 2 回の開催でもよいのではないかと意見があった。

細井：予算についてまだ決定していないので、本年度実績を参考としたい。

水田：事務局で、本年度の 4 回実施した内容で来年度予算案を作成する。

決定事項

教育局の平成 29 年度事業計画案について承認された。

【広報局】

河合広報局長より、平成 29 年度事業計画案に沿って報告があった。

審議の経過

清宮：理学療法フェスタの開催場所は決定したのか、と質問があった。

杉浦：まだ未定である。現在調整している、との回答があった。

決定事項

広報局の平成 29 年度事業計画案について承認された。

【職能局】

岡持職能局長より、平成 29 年度事業計画案に沿って報告があった。

審議の経過

決定事項

職能局の平成 29 年度事業計画案について承認された。

【東部ブロック】

原嶋東部ブロック理事より、平成 29 年度事業計画案に沿って報告があった。

審議の経過

清宮：公開講座の参加人数の予定はどの程度か。

原嶋：北エリアは 74 名、南エリアは 54 名、中央エリアは 200 名ほどであった。

決定事項

東部ブロックの平成 29 年度事業計画案について承認された。

【西部ブロック】

杉浦西部ブロック理事（代行）より、平成 29 年度事業計画案に沿って報告があった。

審議の経過

原：市町連携会議について、会員外の PT の参加実績はあるか。

杉浦：施設の代表者が OT や ST の場合もあり、連携会議に参加される場合が数名あった。

決定事項

西部ブロックの平成 29 年度事業計画案について承認された。

【南部ブロック】

桑原南部ブロック理事より、平成 29 年度事業計画案に沿って報告があった。

審議の経過

清宮：南部ブロックの公開講座の参加人数はどの程度か。

桑原：開催地が浦和であることもあり、80 名程度の参加があった。

決定事項

南部ブロックの平成 29 年度事業計画案について承認された。

【北部ブロック】

横山北部ブロック理事より、平成 29 年度事業計画案に沿って報告があった。

決定事項

北部ブロックの平成 29 年度事業計画案について承認された。

【委員会】

- ・ 財政基盤検討委員会
- ・ 表彰審査委員会
- ・ 組織検討委員会
- ・ 第 26 回埼玉県理学療法学会準備委員会
- ・ ブロック連絡委員会
- ・ 埼玉県理学療法学会評議員会
- ・ 訪問リハビリテーション推進振興委員会
- ・ 選挙管理委員会
- ・ がんリハビリテーション推進委員会
- ・ 災害対策委員会
- ・ 第 27 回埼玉県理学療法学会準備委員会

審議の経過

細井：災害対策委員会のリハビリテーション専門職種向け研修会の開催はどの程度の規模を予定しているのか。

清宮：PT・OT・ST3 士会合同で 100 名～130 名を予定している。

細井：国際競技大会におけるスポーツ理学療法技術支援研修会に参加すれば、希望するスポーツ支援に参加できるように配慮することが必要ではないか。

決定事項

各委員会について、平成 29 年度事業計画案について承認された。

会長 _____ 印

監事 _____ 印

監事 _____ 印